



味



佩

○

○ 雲の如く霞の如く

一書ゆは乃如く

妻の如くしある也

十

雲の如く霞の如く

・ 雲の如く霞の如く

・ 雲の如く霞の如く

・ 雲の如く霞の如く

・ 雲の如く霞の如く

大

風

三

○

うきうきとあそぶ

あそぶ

あそぶ

あそぶ

○

あそぶ

あそぶ

十月廿八日

の母

~~母~~

志一又

誠

文

物

~~物~~

物

物

彼等

まことの尊いまゝ

○ まことの尊い まゝ まゝ まゝ

知恩院の名を

半

洞神の

洞神の

か

おまかせ

うんぬの

卷二

○

歸
之
道
也



